

私のムスリムの夫

:

明:イスラ ム改宗者による回想。

目:[事新改宗者ムスリムの逸 女性](#)

より: スマイヤ ミ ハン

日8 Jan 2013

集日 28 Jan 2013



私がムスリムの夫と 婚して12年が ぎました。その道は非常に く、曲がりくねったものだったにも わらず、幸福なものでした。 婚当 、私はカトリック教徒で、イスラ ムに改宗する などは全くありませんでした。

その当 から、夫は非常に思いやりがあり、私に する彼の要望は、 折クルア ンの英 を む ことだけでした。私はそれに同意しました。その もなく、米国 が非常に弱まり、生活 が苦しくなったことから、クウェイトに引っ越しました。

行 から足を踏み出した瞬 、私はイスラ ムとムスリム、 的文化、そして全く新しい考え 方をする世界に放り出されました。私はその恐怖で骨の から したと言っても 言ではありませんでした。私はただ、回れ右して 行 に り み、この未知なる 国から直ちに脱出したいと思いました。

しかし、私の夫はクルアーンを学ぶことをするように私に求めました。彼の丁寧な、そしてにはしつこい要求は、果を上げました。私はようやくクルアーンを学び始め、私のイスラムへの知の欲求は高まっていったのです。

私は常々探し求めていた真をクルアーンの中につけるまで、探求しました。私はムスリムになる決断をし、一人で最初のヒジャブを買いに行きました。

私の夫は教となり、イスラムにすることを、断食や礼にすることを教えてくれました。私が怠ったり、しりみしたりしても、彼は叱りつけたりはせず、すべてをいかに分かりやすく教えようかと更に努力してくれました。

彼の忍耐力は素晴らしいものでしたが、私のそれはなくなっていく行きました。私はイスラムについて多くのことを学びたいと思っていましたが、それは一夜にして起きることではなかったのです。

イスラムは私という存在に平和と、婚生活にのどかさをもたらしてくれました。私はムスリムになってからは、ストレスや将来への不安を抱くことが少なくなりました。

私はい忍耐力を身につけ、日常生活の小さなイライラに以前のようにまされることもなくなってきました。クルアーン、そして言者ムハンマドのスナを通して、私は世がどういうものなのか学び、また良き来世へとく扉を開くための善行に励むようになりました。

スマイヤ ミ ハンは

年前にイスラムに改宗しました。彼女はウェインズバグ大学の卒業生で、刑事司法の学士を取得しています。在、彼女は子供のためのイスラムの本の取りかっています。彼女は夫と3人の子供と共にクウェイトに在住しています。

この事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1707>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。